

平成 28 年 1 月 5 日

各位

名果株式会社
代表取締役社長 小坂 芳則

株式会社丸市青果
代表取締役社長 石原 美紀

経営統合に関する基本合意について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、名果株式会社と株式会社丸市青果は、平成 28 年 10 月 1 日を目処に両社が経営統合を目指すことについて、平成 27 年 12 月 29 日に基本合意しましたので、お知らせいたします。
今後、両社は相互信頼と対等の精神に則って、経営統合に向けた詳細な検討と討議を進めてまいります。

敬具

記

1.経営統合の目的

近年、青果卸売業を取り巻く経営環境は大きく変化しております。人口減少に伴う食糧消費量の減少、消費者ニーズの多様化、サプライチェーンの構造変化、グローバル化等への迅速かつ効果的な対応が求められています。

かかる環境変化に対応すべく、経営基盤の更なる強化、新たな事業領域開拓、ビジネスモデルの再構築、更なる業務効率化等は、両社にとって喫緊の共通課題と認識しております。

両社は、これらの経営課題に取り組みつつ、両社が拠点とする名古屋北部市場を、川上・川下双方から「選ばれる」市場として活性化していくために、双方の経営資源とノウハウを結集することがベストの選択肢であると判断し、経営統合に向けて本格的な協議・検討を進めていくことを決議しました。

2.経営統合の基本方針

本経営統合により、統合グループが目指す姿は以下のとおりです。

- (1)新たな時代の食品流通グループとして、消費者ニーズを的確に捉えながら、品質の高い食品を安定的に供給することで、人々の食文化と健康で豊かな生活の実現に貢献する企業を目指します。
- (2)業界の慣習、考え方にとらわれず、常に新しい価値の創造とソリューション提案を行うことで、環境変化即応型の柔軟な組織への進化を目指します。
- (3)従業員にとって仕事と生活の調和の取れた、働き甲斐のある企業の確立を目指します。

3.経営統合の方法

経営統合の形態につきましては、今後両社の協議を踏まえて決定いたします。

4.経営統合の推進体制

両社は、速やかに統合準備委員会を設置して、経営統合遂行のために必要な協議を行います。

5.今後のスケジュール

平成 28 年 10 月 1 日(予定) 本経営統合の効力発生(新体制の発足)

(本件に関するお問い合わせ先)

名果株式会社	管理部	渡辺一功	TEL:052-903-5000
株式会社丸市青果	事務管理部	岡本悟司	TEL:052-903-2311

(ご参考)当事会社の概要

	名果株式会社	株式会社丸市青果
本店所在地	愛知県西春日井郡豊山町豊場 字八反 107 番地	愛知県西春日井郡豊山町豊場 字八反 107 番地
代表者	代表取締役社長 小坂 芳則	代表取締役社長 石原 美紀
資本金	2 億円	1 億円
事業内容	青果物卸売業	青果物卸売業
設立年月日	昭和 29 年 6 月	昭和 29 年 7 月
発行済株式数	400,000 株	200,000 株
決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
取扱高 (平成 26 年度)	43,411 百万円	31,690 百万円
従業員数	正社員 137 人 パート 29 人	正社員 115 人 パート 6 人
関連会社	名果商事株式会社 株式会社中日本青果センター 名果冷蔵加工株式会社 株式会社セントラルフーズ 名北総合食品センター株式会社 株式会社名北サポート	株式会社アグリ ナゴヤ通商株式会社 株式会社シンナゴヤトレード 株式会社名北サポート